



生活クラブ風車



夢風News

Vol.5

●発行 2012. 11. 15 一般社団法人グリーンファンド秋田

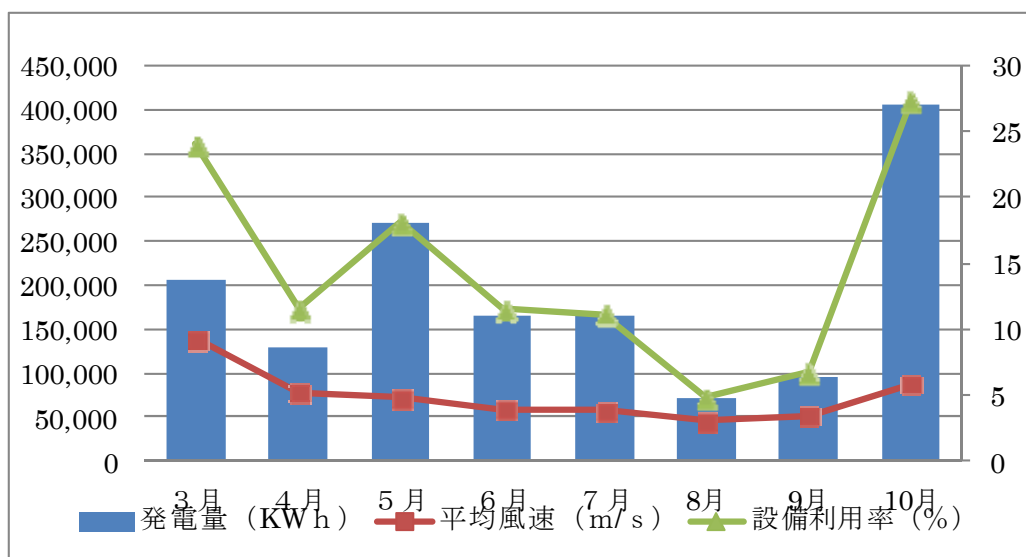
●発行責任者 半澤彰浩（代表理事） ●編集責任者 鈴木伸予

■ 風車の発電実績 ■

	発電量 (kWh)	平均風速 (m/s)	設備利用率 (%)
3月	206, 112	9. 3	24. 0
4月	129, 551	5. 2	11. 5
5月	269, 955	4. 8	18. 1
6月	165, 489	3. 9	11. 5
7月	164, 806	3. 8	11. 1
8月	71, 746	3. 0	4. 8
9月	96, 132	3. 4	6. 7
10月	405, 211	5. 8	27. 3

- ・ 10月5日8時20分頃に、生活クラブ風車の建つ、にかほ市金浦(このうら)で、竜巻とみられる突風が発生し、住家屋根瓦のめくれ等の被害が発生しました。生活クラブ風車では、8時20分に最大風速23. 5m/sを記録しましたが、突風の影響はありませんでした。
- ・ 10月は平均風速5. 8mと良い風が吹き、風車も順調に稼働したことから、発電量405, 211kWhと、これまでで最高の発電量となりました。設備利用率も27. 3%と高くなりました。

【設備利用率】 設備容量（1990kWh）に対する発電電力量（KWh）の割合です



■第3回理事会開催報告■

- 11月1日、一般社団法人グリーンファンド秋田の第3回理事会を開催し、第2四半期の決算報告を承認しました。今夏は風が弱く、売電収入は計画の42.9%（上期では53.8%）となりました。秋田近くの市民風車もほぼ同じ状況で、夢風に問題があるということではありません。過去、2006年～2007年も全国的に風が弱い年がありました。風況は年によって変動があるため、10年ぐらいの単位でみています。
- その他、消費税還付についての報告、横浜北生活クラブ風車カンパ額の報告、生活クラブ主催ヨーロッパ視察ツアーへのGF秋田からの参加、夢風ニュースへのかほ情報の掲載、などを確認しました。



10月25日、秋田県立大学の谷口吉光教授による「風力発電が地域の内的発展に与える可能性を考える～にかほ市の生活クラブ風車夢風を事例として～」というテーマの研究会が、にかほ市で行われました。

風車建設に対するにかほ市のかかわりや地元の人々に風車が起こす新しい風、生活クラブとの交流・連携などの報告、意見交換が行われました。

[写真：風車の説明をする

(株)市民風力発電の原田美菜子さん]

■菅原麻子の突撃！！現場レポート！！ 生活クラブ神奈川（つつじが丘デポ）■

(Vol.4 からのつづき)

mission 秋田県にかほ市 生活クラブ風車を制圧せよ！！

今回、私菅原は生活クラブつつじが丘デポ上層部最高顧問 T 氏から上記の指令を受けたため早速行って参りました。と、映画ミッションインポッシブルのような台詞を書きたかっただけで本当は実家の秋田に帰省した際、見学してきた様子をご紹介します。

Step3

ここまでは全てが順調にきていました。順調すぎたのです。風車を発見できた喜びもつかの間、重大な問題に気づきました。

あ・れ・れ・？風車回ってないんじゃないの？

急いで車を降りて風を確認。

風がありませんでした。



なんということでしょう。私が浜辺のトレーニングを回避できたあの奇跡の風、にかほの希望の風は一体どこに……。そんな絶望感も漂いつつ、車をさらに走らせます。風車は海沿いの小高い丘が連なる場所にありました。風車の根元まで歩いていくことができるようです。まわっていないけど、折角来たし、みんなで行ってみようと車を降りて歩き出します。



Step4

その時です。

生活クラブ風車のすぐ奥にある、某外食産業の風車がゆっくりとまわりはじめました。と同時に私たちの体をまるで浮かせるかのごとく海から吹いてくる風、風、風。すると私たちの頭上でギギギと大きな音が響きました。風車がまわりはじめたのです！！はじめはゆっくりと、そして時間が経つにつれてその羽の動きは規則的になっていきます！私含め、全員大興奮。

「おおおおお～～～！！！！まわったあああ～～～！！」

風車の根元で大の大人（同行者皆）が叫んでいます、

「おおお～すごい～～はくりよく～～こわい～～～！」

私は**「発電中！発電中です！」**

などわけの分からない実況をしていました。

ということで、無事に風車までたどり着き、動く姿をこの目で確認してきました。

私は、私たちが使うエネルギーはなるべく自然の力を使って生み出したいなと思っています。

生活クラブは消費材を中心に安心安全な食べ物や生活用品を提供していますが、このようにエネルギーの分野にも問題提起をして行動していくのも、また生活クラブなんだと改めて認識しました。

風車のカンパ、少しだけでも役立っていると思うと嬉しいです。



↑風車から見た景色です。
毎日毎日この景色を見ながらがんばって発電しているんですね。



Mission complete!!





にかほの風だより ②

秋田県にかほ市の情報を、にかほ市役所総務部企画情報課広報広聴班班長の渡部尊志さん（写真）にお伺いします。

11月に入りめっきり寒くなってきました。鳥海山に通じる「鳥海ブルーライン」は11月5日をもって完全閉鎖となりました。まもなく冬本番です。



11月下旬から12月上旬には季節ハタハタ漁が始まり、市内の各漁港は活気づきます。また各漁港に接岸したハタハタを釣り上げようと沢山の人が訪れる様子は、以前テレビで紹介されたほどのにぎわいです。来市される機会がございましたら、県魚でもあるハタハタをぜひご賞味ください。

さて、皆さんの風車「夢風」が立っている近くの海岸には、国指定史跡の由利海岸波除石垣があります。この石垣は江戸時代に築造され、日本海の荒波から海岸を守ること、農地や農作物を塩害から保護すること、さらには北国街道の決壊防止と風波を防ぐことを目的としていたものです。表面には径30センチから50センチ前後の自然石を積み上げ、中に小割石や砂利を詰めて築かれており、随所に水抜きを配し、農業用水など背後地の排水に支障を来さないような工夫がなされています。18世紀以前の築造が推定される貴重な土木遺跡です。

新しい技術の風車と、貴重な文化遺産が同時に存在する風景をぜひ現地で見ただければと思います。お待ちしております。

